令和7年度地方創生臨時交付金事業　効果検証

■推奨事業メニュー

計画	実施計画における事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	総事業費	交付金充当額	実施状況	効果
No.5	学校給食支援事業	食料やエネルギー等価格の高騰による小中学生の保護者の負担を軽減するため、学校給食の食材購入費を補助。	教育課	R7.4.17	R8.3.25	5,964,120	5,800,000	物価高騰の影響を受ける子育て世帯の負担増を避けつつ、栄養バランスなど給食の水準を維持するため、学校給食の食材購入費を補助した。 ・補助額：1食あたり40円 ・対象者：町内小・中学校の児童、生徒、幼稚園児 ・実施期間：R7.4月～R8.3月 ・補助金額　（小学校）40円×94,378食 （中学校）40円×51,405食 （幼稚園）40円×　3,320食 ＝5,964,120円	食材費やエネルギー等価格の高騰が続く中、学校給食費に係る保護者負担の軽減を図るとともに、栄養バランスを含め、従前と同様の給食水準を維持することができた。
No.6	佐用町簡易水道事業会計繰出・補助	物価高騰の影響を受けている町民や中小企業等に対し、水道料金6カ月分（令和7年8月から令和8年1月請求分）を減免。	上下水道課	R6.8.1	R8.3.25	88,301,400	87,920,000	減免実施件数　延べ38,405件 ・家庭用　35,841件 ・家庭兼営業用　495件 ・事業用等2,069件 減免額　86,922,000円 ｼｽﾃﾑ改修費　1,379,400円	水道料金の基本料金を減免することにより、町民の生活や経済活動を支援することができた。
No.7	農業者肥料価格高騰対策支援事業	バーク堆肥購入費の半額を助成。	農林振興課	R7.6.1	R8.3.10	2,034,284	2,000,000	有機肥料（堆肥）の購入費の半額を助成。 ・交付対象者数　155名 ・数量　8,366袋 ・購入金額　4,068,568円 ・交付金額　2,034,284円	物価高騰している化学肥料から有機肥料へ転換を促すことができた。
推奨事業メニュー　小計						96,299,804	95,720,000		

■給付金事業

計画	事業名	事業の概要	担当部署	事業開始日	事業終了日	総事業費	交付金充当額	実施状況	効果
No.7 ※R6	物価高騰重点支援給付金（R06）給付事業 ※令和6年度から繰り越した地方創生臨時交付金を充当	①令和6年度に実施した住民税非課税世帯への給付事業のうち、令和7年4月以降給付分。 給付内容は、1世帯30,000円+18歳以下の子ども1人あたり20,000円を給付。 ②定額減税しきれないと見込まれる方への「調整給付」において、税額の確定に伴い給付不足が判明した方に対し、不足分を1万円単位で切り上げて給付。 ※国からの交付金については、令和6年度繰越分と令和7年度現年分を組み合わせて実施。	健康福祉課	R7.1.22	R7.12.25	13,372,000	13,372,000	・事業費 ①低所得世帯給付事業(4月以降給付分) 20世帯×30,000円=600,000円を給付 ※子ども加算は実績無し ②不足額給付 1,493人に対し、総額48,190,000円を給付 ・事務費 5,989,705円	・食料品や日用品など物価高騰による低所得世帯の家計を支援した。 ・定額減税とあわせ物価高騰に影響を受けた家計の支援として給付した。
No.1	物価高騰重点支援給付金（R07）給付事業 ※令和7年度の地方創生臨時交付金を充当			R7.6.17	R8.2.24	41,407,705	41,363,000		
給付金事業　小計						54,779,705	54,735,000		

■推奨事業メニュー +給付金事業

合計（推奨事業メニュー　+　給付金事業）	151,079,509	150,455,000